



三角巾を使った応急手当訓練の様子

災害時にボランティアのリーダーとして活躍する赤十字防災ボランティア。日本赤十字社千葉県支部では、県内を7つのブロックに分け防災ボランティア地区リーダーが中心となつて、それぞれのブロックごとに連絡協議会を設置し、活動を行っています。本町や東金市、九十九里町など7市町村が所属する第5ブロックでも連絡協議会が組織され10月28日、研修会がやまべの郷を会場に行われました。

日本赤十字社千葉県支部の高橋満徳救護係長は、連絡協議会の結成にあたって「千葉県でもいつ大きな災害が起きるか分からない。万が一のときは、仲間と力を合わせ救援に力を注いでほしい」と激励しました。

炊く訓練や、AEDを用いた心肺蘇生法など救急法の訓練が行われ、参加者は災害時さながらに取り組みました。

わたくしたちの地域や家族もいつ災害に脅かされるか分かりません。第5ブロック連絡協議会では今後も、防災ボランティアの活動を地域に広げるとともに、炊き出しなどの実践的研修も行っています。

機械化が進んだ現代でも、万が一のとき、頼りになるのはやはり人の手。温かい思いやりの手を持つたネットワークが、この地域にも育ち始めています。



初期消火を体験する参加者

9月に設立したばかりの老人会「大樹会」が10月28日、自分の身や家族の安全を守るために、初期消火を学びました。始めに旧駅前公民館では、元倉南消防署長より初期消火の手段や災害事例の講話に、耳を傾けました。また、近くの広場では、南消防署員より消火器の取り扱い説明を受けた後、実際に訓練用消火器を使って消火体験を行いました。



地区内の現状を見回る南町防災部会員

図書室だより

◎おはなし会  
▶日時=12月1日(土) 15日(土) 22日(土)  
14時30分~  
▶会場=図書室会議室  
◎中部分室おはなし会  
▶日時=毎週木15時30分~  
◎白里分室おはなし会  
▶日時=毎週木15時30分~  
◎こども映画会(幼児・児童向け)  
▶日時=12月8日(土) 4時~  
▶会場=保健文化センター3階ホール  
▶内容  
「だるまちゃんとうさぎちゃん」16分  
「ぼくときどきぶた」20分  
「キャンディキャンディ(運命を導く十字架)」25分  
◎こども映画会冬休みスペシャル(幼児・児童向け)  
▶日時=12月26日(水) 4時~  
▶会場=保健文化センター3階ホール

▶内容  
「ミッキーマウスのたのしい冬」10分  
「ピーターパンの冒險(救出作戦開始!ピーターパンを助けろ)」24分  
「いっすんぽうし」12分  
「アンパンマンまじょのくにへ」10分

◎今月の展示棚  
『絵本との時間』  
誰かへのプレゼントに、または自分の楽しみに、お気に入りの一冊を見つけてください。「おやすみなさいおつきさまができるまで」評論社  
「素顔のピアトリクス・ポーター」絵本の家  
「赤ちゃんからの絵本ガイド」主婦の友社  
「ほくらのなまえはぐりとぐらー絵本『ぐりとぐら』のすべて。」福音館書店

◎ブックポストの使用について  
年末年始の長期休室期間中は、ブックポストを使用できません。本の返却は、1月4日(金)からお願いします。

## 今月の図書室休室日

3日(月)・10日(月)・17日(月)・23日(日)・24日(月)・28日(金)~1月3日(木)

# 災害に 今わ



放水の指導を受ける消防団員

## 火災現場を想定し迅速に対応 消防団が非常演習訓練を実施

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

消防団が日々の訓練の重複性を実践的に確認するため、11月4日、町運動広場で非常演習訓練が行われました。訓練では木造平屋建ての一軒建物火災現場を想定、消火実施。南消防署員の熱心な指導を受け、消防車を用いた中継送水の訓練を行いました。

## 2つの自主防災組織が活動の第一歩を

区長会からの自主防災組織立ち上げの呼び掛けに応え、8月5日に設立した南町の「南町防災部会」と北今泉4区の「汐浜防災部会」が10月28日に、それぞれの活動を実施しました。

南町防災部会では、部会員の初めての取り組みとして、認識

南町防災部会では、部会員の初めての取り組みとして、認識

## 災害に地域一丸で立ち向かう

いつ起こるか分からない災害。被害を最小限に止めるために大切なことは、一人一人が災害について正しい知識を持ち、いざという時に落ち着いた行動がとれるよう日ごろから備え、地域で強い協力体制をつくることです。

行政や防災関係機関、そしてこの町に住む皆さんと一緒にとなって実現する「強いまち」。災害には決して屈しない、たくましい町を共につくっていきましょう。